



各位

平成21年 4月 21日

会社名	三井化学株式会社
代表者名	代表取締役社長 藤吉建二
コード番号	4183 (東証第1部)
問合せ先	CSR・広報部長 山崎真
電話番号	03-6253-2100

## 業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は、平成21年3月期の通期の業績予想（連結・個別）について、平成21年1月30日公表の内容を下記1のとおり修正いたします。また、平成21年3月期において、繰延税金資産を取崩すこととなりましたので、下記2のとおり概要をお知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期業績予想の修正について

##### (1) 連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年1月30日発表)	1,450,000	△ 25,000	△ 30,000	△ 13,000
今回修正予想(B)	1,500,000	△ 46,000	△ 51,000	△ 95,000
増減額(B-A)	50,000	△ 21,000	△ 21,000	△ 82,000
増減率	3.4%	-	-	-
前期実績	1,786,680	77,176	66,146	24,831

##### (2) 個別業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年1月30日発表)	900,000	△ 25,000	△ 17,000	△ 9,000
今回修正予想(B)	840,000	△ 35,000	△ 25,000	△ 75,000
増減額(B-A)	△ 60,000	△ 10,000	△ 8,000	△ 66,000
増減率	△ 6.7%	-	-	-
前期実績	1,034,887	19,770	21,891	6,521

### (3) 修正の理由

営業利益及び経常利益は、事業環境及び世界的な経済環境の更なる悪化により、当期純利益は、後述の繰延税金資産の取崩しにより多額の税金費用が発生したことなどにより、それぞれ前回発表予想から減少する見込みです。

なお、平成21年3月期決算及び平成22年3月期業績予想につきましては、5月11日に発表いたします。

## 2. 繰延税金資産の取崩しについて

当社及び一部の連結子会社は税効果会計に係わる会計基準に従って繰延税金資産を計上しておりますが、当期の業績及び厳しい経営環境を考慮し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討いたしました結果、当期末において繰延税金資産を取崩すこととします。

これにより、連結において447億円、個別において391億円を法人税等調整額に計上いたします。

## 3. 更なる緊急対策の実施について

大幅な業績修正に対応し、既に実施中の緊急対策に加え、更なる緊急対策を実施いたします。更なる緊急対策の詳細につきましては、5月12日に発表いたします。

### (1) 緊急対策（既発表済）

#### ① 役員の報酬減額

- ・ 役員賞与を返上
- ・ 月例報酬については、役位レベルに応じ、 $\Delta 10\sim 15\%$ 減額
- ・ その結果、年間総報酬は、 $\Delta 20\sim 30\%$ 減額
- ・ 09年2月より、業績の回復見通しが立つまでの間

#### ② 管理社員の報酬減額

- ・ 賞与については、業績比例で減額
- ・ 月例報酬については、 $\Delta 5\%$ を目途に、別途検討
- ・ その結果、年間総報酬は、 $\Delta 8\%$ の減額
- ・ 09年4月以降の実施を検討、業績の回復見通しが立つまでの間

#### ③ あらゆるコスト削減策の強化

前二項のほか、以下のとおり、従来より鋭意取り組んできたコスト削減策の一層の強化に直ちに取り組み、更なる収益改善策並びにキャッシュフロー経営を徹底します。

- ・ 安全・環境投資を除く全ての投資案件をゼロベースで見直し
- ・ 諸経費削減の更なる徹底
- ・ 3月期末における最適在庫実現に向けた在庫削減の徹底
- ・ 原料・資材の安価購買、物流費削減の徹底
- ・ 事業計画の見直しに応じた人員計画の見直し

### (2) 更なる緊急対策の骨子

- ・ 重点事業における事業構造改革
- ・ 収益構造改善に向けた全社施策

以上

(別 紙)

## セグメント別売上高・営業利益

(単位：億円)

		平成21年3月期 前回発表予想 (1/30時点)	平成21年3月期 今回発表予想 (4/21時点)	増 減
機 能 材 料	売上高	4,100	4,300	200
	営業利益	△ 60	△ 160	△ 100
先 端 化 学 品	売上高	1,200	1,200	-
	営業利益	80	70	△ 10
基 礎 化 学 品	売上高	8,900	9,200	300
	営業利益	△ 210	△ 320	△ 110
そ の 他	売上高	300	300	-
	営業利益	-	-	-
消 去 ・ 全 社	売上高	-	-	-
	営業利益	△ 60	△ 50	10
合 計	売上高	14,500	15,000	500
	営業利益	△ 250	△ 460	△ 210